

○事前配布調査票の修正について

■就学前児童保護者調査

頁	問番号	意見	意見者	修正内容
2	—	制度上は認定こども園であるにもかかわらず、名称が幼稚園となっている施設等があり、回答者にとってわかりにくい	子育て支援課	幼稚園・認定こども園の名称と実態の区別をするための一覧を挿入します。
3	問 1	伏虎中学校区⇒伏虎義務教育学校区	学校教育課 教職員課	指摘通り修正しました。
4	問 10-1	6 保育士、7 幼稚園教諭とあるが、現在認定こども園も存在することから、「保育教諭」の表現も必要ではないか。または、「保育者」とするのはどうか。	小笠原委員	選択肢の「保育士」「幼稚園教諭」を併せて、「幼稚園や保育所等の職員」としました。
5	問 12	幼稚園の預かり保育の()内の表現が一般の保護者にはわかりにくいのではないか。	教職員課	国のひな形の表現となっており、このままの形で進めたいと考えます。
6	12-4	子どもがまだ小さいため → 子どもがまだ幼いため と表現するほうが良い	小笠原委員	ご指摘の通り修正しました。
7	問 13	無償化の表現に引きずられるのではないか。 質問文が長く、わかりにくいのではないか。	村田委員 子育て支援課	質問文を簡略化しました。無償化の内容よりも、無料で利用できるなら、という表現に改めました。
7	問 13-1	回答が必要な人の特定方法が複雑。 質問の言い回しが難しく回答者が混乱する。	和田委員 青木委員	質問文を簡略化しました。回答者の特定をやめ、調査後に問 13 と併せて、幼稚園の利用者希望者を抽出するようにしました。
10	問 19		子育て支援課	選択肢 3 を選んだ人の次の質問の問番号を修正しました。

頁	問番号	意見	意見者	修正内容
10	問 19-1	選択肢ごとの次の問の案内が不適切。	和田委員	網掛け部分の「問 20 で」を「問 19 で」に修正しました。
11	問 21		子育て支援課	選択肢 3 を 1 行に収めました。
11	問 22	利用している事業の内、「1. 親族・知人に見てもらった」については事業ではないので整理が必要。	多谷委員	事業ではないというのはご指摘の通りですが、国のひな形のおりの設問ということもあり、修正せずに進めたいと考えます。
11	問 22		子育て支援課	選択肢 1～5 を選んだ人の次の質問の案内を追加しました。
12	問 24		子育て支援課	「の目的で」が重複していたため削除しました。
13	問 27		子育て支援課	選択肢を選んだ人の次の質問の案内を追加しました。
14	問 27-2		子育て支援課	選択肢 2 を選んだ人の次の質問の案内を追加しました。
14	27-4	「育児休業の制度の期間内で」とあるが、「期間内」が不要ではないか。	多谷委員	国のひな形に基づいた表現であり、修正せずに進めたいと考えます。
16	問 33	問 10-1 と同様	小笠原委員	選択肢の「保育士」「幼稚園教諭」を併せて、「幼稚園や保育所等の職員」としました。
16	問 33		子育て支援課	選択肢番号に重複があったため修正しました。
17	問 36-1	住み続けたいと感じる理由 の選択肢に「治安が良い」を追加したらどうか	小笠原委員	問 34⑬に治安に関する項目があり、住み続けたいと思う人かどうかで分類して集計が可能であるため、修正せずに進めたいと考えます。
17	問 36	選択肢ごとの次の問の案内が不適切。	青木委員	選択肢を選んだ人の次の質問の案内の問番号を修正し、「3. わからない」の次の問番号を追加しました。

■就学児童【小学生】保護者調査

頁	問番号	意見	意見者	修正内容
3	問 1	伏虎中学校区⇒伏虎義務教育学校区	学校教育課	指摘通り修正しました。
3	問 2	学年については義務教育学校生への配慮が必要	子育て支援課	義務教育学校の学年について注を追加しました
3	問 7・8		子育て支援課	「小学校」を「学校」と修正しました
4	問 12		子育て支援課	選択肢 1～3 を選んだ人の次の質問の案内を追加しました。
8	問 20	子供と一緒に過ごす時間の質問が分かりにくいのではないか。	小笠原委員	回答欄に「週に」を追加しました。同様に問 20-1 には「1日」を追加しました。
10	問 23	「身仕度」を「身支度」にするほうが良いのではないか	小笠原委員	ご指摘の通り修正しました。
10	問 24	「8 保育士・幼稚園教諭」を修正	小笠原委員	「保育所や幼稚園等の職員」と修正しました。
10	問 25	「地域活動やグループ活動」とあるがわかりにくいので具体例を示す方がよい	茅谷委員	質問文に「子ども会やスポーツ少年団・趣味のサークルなどの」という文言を追加しました。
10	問 27	選択肢 5 について、スマホやネット・SNS 等の項目が必要ではないか。	茅谷委員	選択肢 8 として「8. 携帯電話・スマートフォンやインターネットの適切な利用についての教育・啓発を強化する」を加えました。

■小学生・中学生・高校生調査

頁	問番号	意見	意見者	修正内容
2	問 1	性別は必要か。LGBTへの配慮など	学校教育課	和歌山県子供の生活実態調査の質問にあわせて、選択肢に「3. 答えたくない」を追加しました。
2	問 2	義務教育学校生への配慮が必要	学校教育課	義務教育学校の学年換算について注を追加しました。
2	問 4	伏虎中学校区⇒伏虎義務教育学校区	学校教育課	指摘通り修正しました。

頁	問番号	意見	意見者	修正内容
－	旧問 8・9	いじめに関する質問は不要ではないか。	学校教育課	質問を削除しました（教育委員会の独自調査があるため）。
3	問 9	旧問 11 と 13 で同じような質問が重なっている	学校教育課	旧問 11 と 13（放課後どのように過ごすかとどこで遊ぶか）を統合し、週 1 回以上過ごす場所すべてを回答する形式に変更しました。
4	問 13-1	Line とあるが大文字が一般的ではないか。	茅谷委員	ご指摘の通り修正しました。
－	旧問 19-2	家族とゲームなど次元の違うものを選ぶのは難しいのではないか	学校教育課	質問が適切ではなかったため削除しました（今一番大切に思っていること）
5	問 17	選択肢の内容を修正したい	学校教育課	選択肢の形式を修正しました。
6	問 17-1	何歳のころより、学年を聞く方が答えやすい	学校教育課	旧問 20-1（何歳のころ）を削除し旧問 20-2 の質問と選択肢を修正しました。
6	問 17-2	勉強が分からないといった選択肢も必要ではないか。	学校教育課	旧問 20-4（相談したいと思うか）と統合し、選択肢を追加しました。
9	問 22			選択肢 3 を選んだ人の次の質問の案内を追加しました。
10	問 23	ページをまたぐとわかりにくい	子育て支援課	レイアウトを調整しました。
11	問 25 以降	中学生・高校生のみ質問の後にもう一度小学生が答える質問が来るとわかりにくい	子育て支援課	中学生・高校生のみ質問をすべて後ろに回し、小学生は問 23（自由記述回答）までですべて終了するようにしました。
11	問 25・26	小学生には回答が難しい	学校教育課	中学生・高校生のみ質問に変更しました。
全体		小学生から高校生まで同じ問いになっており、年齢段階を考えると低学年自動では回答が難しいのではないか。	教職員課	調査票を 2 種類作るとは予算の都合上難しいため、特に内容的に小学生に回答が難しいと思われる問 25、26 を中高生のみ設問に修正しています。

※その他、全体を通じてレイアウトの調整と、文字統一（子ども⇒子供）を行いました。